

新規・更新

介護保険負担限度額認定申請書

(記入例)

年 月 日

美郷町長 殿

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ	ミト 太郎	被保険者番号															
被保険者氏名	美郷 太郎	個人番号															
生年月日	明・大・昭 〇〇 年 〇 月 〇 日	性 別	(男) ・ 女														
住所	美郷町西郷田代1番地																
	連絡先 0982-12-3456																
入所（院）した 介護保険施設の 所在地及び名称 （※）	所在地	美郷町西郷田代〇〇番地															
	名 称	養護老人ホーム〇〇〇荘															
	連絡先 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇																
入所（院）年月 日（※）	年 月 日	(※)介護保険施設に入所（院）していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。															

配偶者の有無	(有) 無	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」につ いては、記載不要です。																
配偶者に関 する事項	フリガナ																	
	氏名	配偶者有の場合は記入してください																
	生年月日	明・大・昭 年 月 日	個人番号															
	住所																	
		連絡先																
	本年1月1日現在の住所 (現住所と異なる場合)																	
課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税																	

非課税年金の有無	有・無	年金種別	遺族年金※・障害年金	※寡婦年金、かん夫年金、 母子年金、準母子年金、遺 児年金を含みます。			非課税年金「有」の場合 は、 <u>受給している年金に 〇してください。</u>	
収入等 に関 する 申告	負担段階	収入区分					預貯金等の合計額	
	第1段階	☐	・生活保護受給者 ・市町村民税非課税世帯である老齢福祉年金受給者					単身1000万円（夫婦2000万）以下
	第2段階	☐	世帯全員が 市町村民税 非課税	課税年金収入額と合計所得金額と非課税年金の収入額 の合計額が年額80万円以下です。				単身650万円（夫婦1650万）以下
	第3段階 ①	☐		課税年金収入額と合計所得金額と非課税年金の収入額の合 計額が年額80万円を超え120万円以下です。				単身550万円（夫婦1550万）以下
	第3段階 ②	☐		課税年金収入額と合計所得金額と非課税年金の収入額 の合計額が年額120万円を超えます。				単身500万円（夫婦1500万）以下
預貯金等に関 する申告	☐	預貯金、有価証券等の金額の合計は以下のとおりです。 ※預貯金、有価証券にかかる通帳等の写しは別添のとおり						
	預貯金額		円	有価証券 (評価概算額)		円	その他 (現金・負債 を含む)	() 円 ※内容を記入してくださ い

※申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	連絡先（自宅・勤務先）
申請者住所	本人との関係

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者または内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。書き切れない場合は、余白に記入するかまたは別紙に記入の上添付してください。
- (3) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

※裏面の同意書もご記入ください。

同意書

美郷町長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、美郷町長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

年 月 日

<本人>

住所

氏名

<配偶者>

住所

氏名